

[1230/4Z-010-001]

Ver.18

4.内分泌学的検査 >> 4Z.その他の内分泌学的検査>>4Z010 レニン活性(PRA)

レニン活性(PRA)

plasma renin activity

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

1230

001

レニン活性(PRA)

検査予約

至急オーダー

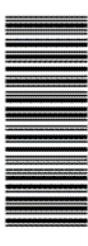
不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダイテスト	
注	80 外
<input checked="" type="checkbox"/> 冷	<input type="checkbox"/>
レニンカッセイ.	
	
血液	*_*_*_*_*_-91001
中検外2	**_*_*_*_*_*_*_*_*
P5	5ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

[1230/4Z-010-001]

Ver.18

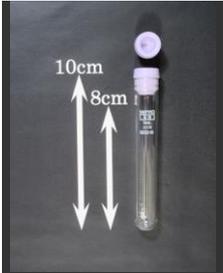
4.内分泌学的検査 >> 4Z.その他の内分泌学的検査>>4Z010 レニン活性(PRA)

レニン活性(PRA)

plasma renin activity

連絡先 3764

01	P5	EDTA-2Na(薄紫)	
採取材料	血液	採取量	5 mL
冷却遠心		冷却遠心	
測定材料	血漿	測定必要量	0.6 mL



採取容器について

検体採取について

早期安静状態で採血.
ヘパリン加血は不可. 溶血不可 (低値傾向)

採取後検体の取扱い

検体搬送について

氷冷搬送

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先 保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	血漿 (冷却遠心)	保存条件1	凍結	4 週				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い
不可				不可
尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査・追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間 (検体量ある場合のみ)

(分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照)

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

[1230/4Z-010-001]

Ver.18

4.内分泌学的検査 >> 4Z.その他の内分泌学的検査>>4Z010 レニン活性(PRA)

レニン活性(PRA)

plasma renin activity

連絡先 3764

異常値を示す病態・疾患

高値を示す病態
 腎血管性高血圧, 褐色細胞腫, レニン産生腫瘍, BArtter症候群, 21-ヒドロキシラーゼ欠損症
低値を示す病態
 原発性アルドステロン症, 17 α -ヒドロキシラーゼ欠損症, 11 β -ヒドロキシラーゼ欠損症

参考文献

Nishikawa, Tetsuo <i>et al.</i>. Calibration and evaluation of routine methods by serum certifi

佐藤文俊ほか. 2. 原発性アルドステロン症の適切な診断と治療のために. 日本内科学会雑誌. 2014, vol. 1

LSIメディエンス 検査要項

JLAC10

分析物	4Z010	レニン活性(PRA)
識別	0000	
材料	022	血漿
測定法	023	エンザイムイムノアッセイ (EIA)(IEMA法)

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2011/12/20	2011/12/16～	採血容器変更
3	2014/03/28	2014/04/01～	委託先会社名変更(三菱化学メディエンス⇒LSIメディエンス)
4	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(LSIM⇒BML), 報告日数変更
5	2016/02/05	2016/02/01～	検査方法・基準値変更
6	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
7	2017/03/21	2017/02/23～	検体ラベル表記変更[O]⇒[]
8	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定

[1230/4Z-010-001]

Ver.18

4.内分泌学的検査 >> 4Z.その他の内分泌学的検査>>4Z010 レニン活性(PRA)

レニン活性(PRA)

plasma renin activity

連絡先 3764

9	2019/04/30	2019/04/01～	外注業者変更([BML]⇒[LSIM])
10	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
11	2020/07/16	2020/07/16～	オーダーボタン名称変更
12	2021/08/02	2021/05/27～	採血容器変更
13	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
14	2022/06/13	2022/02/01～	PAC/PRAの計算を開始
15	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
16	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
17	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
18	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定